

パンス
アドビ
府・ア
甲スト

特許業務大手会社と提携

取引企業を開拓へ

中小・ベンチャー企業
の知的財産権コンサルテ
ィングを手掛けるアドバ
ンストビジネス(甲府市
徳行二丁目、永井武社長)
は、特許のコンサルティ
ング業務大手のアイ・ピ
ー・ビー(IPB、東京
都港区)と、特許の価値

許の評価や格付けを算
出し、注力分野の傾向
を分析したもの。IPB
が独自開発したデータベ
ースを使い、低価格で短
時間で作成できるとい
う。

報告書は投融资や業務
提携、M&Aの判断材料
として活用できる。知的
財産を担保に中小・ベン
チャー企業への投融资を
検討している金融機関や
ベンチャーキャピタル、

特許技術を持つ研究開発
系企業などに売り込んで
いく計画という。

永井社長は「企業にと
って特許情報の分析管理
が将来の経営に影響を及
ぼす」と話す。特許デー
タの分析評価業務を入り
口に、新技術や改良特許
の提案、新商品の販路開
拓コンサルティングなど
の業務につなげていきな
い考えだ。

評価に関する業務提携を
結んだ。業界大手との提
携で信用力を高め、取引
先企業の新規開拓や連携
強化につなげる。

アドバンストビジネス

によると、IPBの特許
データ分析評価報告書

「パテントエクスプレス」

を、首都圏や甲信地区の

金融機関、研究開発系企

業向けに販売していく。

企業が出願・保有する特